

いどむ

挑

～仲間と共に、見附と共に成長していく見中～

〈スローガンに込めた願い〉

このスローガンには、1人1人が主体的に行動し、様々なことに自ら「挑」んでほしいという願いが込められています。事務局・委員会なども、新たな活動に果敢に「挑」み、それを発信・協力を呼び掛けていきます。1人1人がその呼び掛けに応じて、友和会活動や地域の活動へ共に「挑」んでいきましょう。そうすることが1人1人の成長、友和会の成長に繋がっていきます。

しかし、新しいことに「挑」むにはとても勇気が必要です。また、大きな挑戦は1人で成し遂げることは難しいでしょう。そこで、見中生が「共に」手を取り合ったり、地域の方と「共に」考え創り上げていったりすることが大切です。「仲間と共に、見附と共に成長していく見中」を、みんなで共に目指していきましょう。

◎このスローガンを達成するために、今年度の友和会では次のような取り組みを行っていきます。

「仲間と共に」

○他学年との交流を深める

仲間と共に手を取り合うために、より見中生同士の絆を深めていきたいと考えています。運動会やMMFなどの行事はもちろん、あいさつ運動や球技大会などの友和会活動でも学年の壁を越えて交流できる機会を充実させていきます。皆さんからもアイデアを募集し、楽しく絆を深めていきましょう。

「見附と共に」

○畑栽培の拡大に挑む

昨年度はプール脇でサツマイモを育て、保護者の方や地域の方へ販売する活動を行いました。育てたサツマイモは大好評でした。そこで、畑栽培をさらに広げていきたいと考えています。もちろん少人数では難しいでしょう。ぜひ全校生徒で協力したり、地域コミュニティの方と共に考えたりしながら、新たな見中の畑に挑みましょう。

○地域の活動に挑みやすい環境づくり

これまで事務局を中心に地域コミュニティとのつながりを深め、活動方針の共有やボランティアへの参加を行ってきました。今年度はより多くの人から地域の活動に挑んでもらえるよう、今後行われるボランティアの予定を生徒玄関前に掲示します。ぜひ積極的に参加し、共に見附を盛り上げていきましょう。

